



すすかけの庭

「逆境に負けず、落ち着いて安全で元気にすごしましょう」

校長 鈴木 康弘

夏休みが終わり、学校に子ども達の元気な声もどってきました。

夏休み中のオリンピックの中継では、いろいろな競技で素晴らしい熱戦が何度も繰り広げられ、その度に「いいものを見せてもらったな。」「生きる喜びや希望をもらったな。」とっていました。長い期間、想像を絶するような厳しくて苦しい練習をして努力した結果が、素晴らしい熱戦となり、栄光や周りの人からの祝福に変わる様子を見ることは、私たちが感動や歓喜でいっぱいにしてくれました。

一方で、新型コロナウイルス感染症は猛威を振るい、どこまでひどい状況になるのかと日に日に不安が強くなってきました。災害級の非常事態と報道されています。今のところ臨時休校になっていませんが、緊急事態宣言が出ているため、校外学習は、原則として実施することは難しいです。そして、2学期は多くの行事があります。感染症防止のため実施することが難しい、または縮小した方がいいと考えられるものもございます。いずれにしても、各行事を条件の範囲の中で、できる限り充実させ、子ども達一人ひとりが自信や意欲をもてるようにしていきたいと考えております。保護者・地域の皆様には、御理解と御協力を頂きますよう、お願い申し上げます。2学期も「ともに伸びよう」の合言葉のもと、よろしくお願いいたします。

さて、題名の「逆境」とは、新型コロナウイルス感染症の流行のことです。ですが私が、「逆境」という言葉から連想するのは、音楽室に肖像画があるベートーヴェン（ドイツの作曲家）です。今回はベートーヴェンのことを紹介します。

ベートーヴェンの父は宮廷歌手であったが大酒飲みで収入は少なく、一家は祖父の支援によって生計を立てていた。しかし、4歳の時に祖父が亡くなり生活は困窮し、父から音楽の才能を当てにされたベートーヴェンは、スパルタ教育を受ける。

ベートーヴェンは、16歳の時にウィーンを訪れ、憧れを抱いていたモーツァルトに弟子入りを申し入れて許可されるが、母の病状悪化の報を受けて帰郷する。母はまもなく死んでしまう。その後はアルコール依存症のため失職した父に代わり仕事を掛け持ちして家計を支え、父や兄弟たちの世話に追われる日々を過ごす。

21歳の時にハイドンに才能を認められて弟子入りを許可され、ウィーンへ移住する。ベートーヴェンはピアノの即興演奏の名手として名声を得る。しかし、20代後半から持病の難聴が徐々に悪化する。音楽家として聴覚を失うという絶望感から自殺を考えたこともあったが、この苦悩を乗り越え、芸術の道をまい進する。

33歳の時に交響曲第3番を発表し、その後約10年間にわたって数々の作品を書き、ベートーヴェンにとっての『傑作の森』と呼ばれる時期となる。その後は難聴が悪化し、晩年の約10年はほぼ聞こえない状態になった。苦悩の中でも大作を書き続けるが、56歳で10番目の交響曲が未完のまま肝硬変により生涯を終えた。

ベートーヴェンの名言と言われているものの中からその一つを紹介します。

「人間はまじめに生きている限り、必ず不幸や苦しみ降りかかってくるものである。

しかし、それを自分の運命として受け止め、辛抱強く我慢し、さらに積極的に力強くその運命と戦えば、いつかは必ず勝利するものである。」

8, 9月の行事予定

26	木	始業式 短縮3時間授業
27	金	短縮4時間授業 給食開始 発育測定⑥
28	土	
29	日	
30	月	登校指導 発育測定⑤ いじめ防止シンポジウム
31	火	生活朝会 発育測定④
9/1	水	発育測定③ 委員会※短縮
2	木	5時間授業 発育測定② クリーンタイム※延期 修学旅行説明会 授業参観A・あおぞら※中止
3	金	発育測定①
4	土	
5	日	
6	月	朝読書 発育測定あおぞら 給食費等引き落とし日
7	火	2年校外学習※延期
8	水	5時間授業 集金日 授業参観B※中止
9	木	竜巻シェルター訓練
10	金	5時間授業 授業参観C※中止 安全点検日 開校記念日
11	土	
12	日	
13	月	月曜6時間③④⑤⑥ 下校指導
14	火	
15	水	クラブ※宣言延長で中止
16	木	
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	敬老の日
21	火	オンライン工場見学⑤
22	水	クリーンタイム①②⑥ クラブ※宣言延長で中止 オンライン工場見学⑤
23	木	秋分の日
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	代表委員会
28	火	
29	水	クリーンタイム③④⑤あ クラブなし6時間④⑤⑥
30	木	
10/1	金	

9月の生活目標【時間を守ろう】

かがやけ針小っ子!

未来の金メダリスト
夏休み中も早朝から校庭で、野球やサッカー、バスケットボール等の練習をしている子ども達がいきました。自分の好きなことを目標に向かって取り組んでいる姿が素敵でした。

開校記念日

9月10日(金)は、本校の第63回目の開校記念日です。昭和34年、上木崎小学校及び木崎小学校より分離し、浦和市立針ヶ谷小学校が開校しました。さいたま市誕生とともに、さいたま市立針ヶ谷小学校となりました。

おしらせ

- ◇安全点検結果
夏休み中の安全点検の結果は、異常はありませんでした。
- ◇給食費の引き落とし
8・9月分の給食費(4,380円)の引き落とし日は9月6日(月)です。再度、通帳のご確認をお願いします。
- ◇東門の使用について
東門は使用できます。登下校の該当班において、通学路も通常通りをお願いします。
- ◇10月5日(火)の給食について
給食なしのお弁当の日となります。ご準備をお願いします。

行事等の予定変更について

- 感染症拡大の状況を鑑み、以下のように予定を変更します。
- 授業参観 2・8・10日
中止とします。別途配付のお知らせをご覧ください。
 - 2年生校外学習 7日(火)
延期とします。別途配付のお知らせをご覧ください。
 - クラブ活動 15・22日(水)
緊急事態宣言が延長の場合は中止とし、5時間授業で下校とします。29日は、予定通りクラブなしの6時間授業(4~6年)です。
 - 委員会活動 1日(水)
20分間の活動とし、15:00頃の下校とします。